令和3年度施策推進方針

令和2年10月9日
予算編成会議決定

I 基本的な考え方

- 新型コロナウイルスの感染拡大により、世界は歴史的な危機に遭遇している。効果的な治療薬やワクチンが開発・普及するまでの間、我が国の社会経済活動は厳しい状況が続くものと想定され、正に国難とも言うべき局面に立ち向かっていかなければならない。
- こうした状況の中、「新しい生活様式」の実践が広がってきており、対面を基本としていた学校教育や医療・福祉等においても新たな対応が求められている。また、輸送機関連産業の低迷や国内外からの観光客の激減、県産品の需要の落ち込みなど、第3期ふるさと秋田元気創造プラン（以下「第3期プラン」という。）に基づく施策の展開にも大きな影響が生じている。
- 一方で、今般の感染拡大は、特定国に依存するサプライチェーンの脆弱性や大都市部における人口集中リスクを顕在化させ、企業による生産拠点の国内回帰への動き、地方移住への関心の高まりなど、いわゆる「パラダイムシフト」とも言うべき社会経済情勢や価値観の急激な変化が起こりつつあり、東京一極集中の流れを大きく変える契機ともなると考えられる。
- こうした動きを捉え、本県の持続的な発展と人口減少の抑制につなげるため、第3期プランを補完するものとして、「ウィズ・アフターコロナ秋田ビジョン」（以下「ビジョン」という。）を本年9月に策定するとともに、県内経済の早期回復に向け取り組むなど、感染症を考慮しつつ各種施策を推進しているところである。
- 感染拡大の防止や防災・減災対策など、県民の安全・安心の確保に万全を期すとともに、来年度は第3期プランの推進期間の最終年度となることから、これまでの成果を十分に検証しつつ、デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進や本県の強みを生かした産業振興など、ビジョンに掲げる視点を取り入れながら、実効性の高い施策を推進する必要がある。

II 施策の方向性

コロナ禍にあって、県民の生命と健康を守り、社会経済活動を維持・向上させるために不可欠な医療・検査体制の確保や、県内経済の回復に向け引き続き取り組むとともに、ビジョンに基づき、社会経済情勢の変化に的確に対応しながら、最終年度を迎える第3期プランに掲げる重点戦略及び基本政策に基づく施策を着実に推進する。

医療・検査体制の確保と県内経済の回復に向けた取組

【医療・検査体制の確保等】

- 感染の拡大局面を見据えた入院医療体制の拡充
- PCR等検査体制の強化
- ICTを活用した医療提供体制の整備
- 介護施設等の施設間連携体制の構築
- 保育施設等における安全安心な環境づくりの促進
- 県内企業による医療物資の供給体制強化 など

【経済の下支えと企業の経営基盤の強化等】

- 中小企業・小規模企業者における雇用の維持や資金繰りへの支援
- 宿泊・観光、飲食サービスや地域公共交通の事業継続等への支援
- 県産高級食材や花きの新たな販路の開拓
- 切れ目のない公共事業の推進
- 企業規模の拡大や経営の多角化等への支援
- 社会経済環境の変化に対応した業態転換等への支援 など

第3期プランの着実な推進

【戦略1 秋田の未来につながるふるさと定着回帰戦略】

- 若者の県内定着・回帰に向けた意識の醸成と移住・定住への支援
- 結婚・出産・子育てに希望を持てる社会づくり
- 女性や若者の活躍の推進
- 人口減少に対応した新たな地域社会の形成
- 県・市町村協働による多様な連携の推進 など

【戦略2 社会の変革へ果敢に挑む産業振興戦略】

- 成長分野の競争力の強化と中核企業の育成
- IoT、AI等の導入による中小企業・小規模企業者の活性化
- 物流や洋上風力発電等の拠点となる港湾の機能強化
- 社会のニーズや就業構造の変革に対応した産業人材の確保・育成 など

【戦略3 新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略】

- 多様なルートからの人材の確保
- 園芸メガ団地など大規模生産拠点の全県展開と生産性の向上
- 秋田米新品種「秋系821」のブランド化
- 販路の多元化による農林水産物等の販売力の強化
- 森林整備の推進と県産材の販路の拡大
- 水産資源の維持・増大と地魚の付加価値の向上
- 中山間地域の資源を生かした魅力ある農山漁村づくり など

【戦略4 秋田の魅力が際立つ人・もの交流拡大戦略】

- 東北デスティネーションキャンペーン等を契機とした誘客の強化
- 県産食品のブランド化と誘客コンテンツとしての活用
- 秋田の文化の発展・継承に向けた人材の育成
- 東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツによる地域づくり
- 道路ネットワークの強化
- 広域交通ネットワークの充実と地域公共交通の運行の確保 など

【戦略5 誰もが元気で活躍できる健康長寿・地域共生社会戦略】

- 「健康寿命日本一」に向けた取組の推進
- 新たな自殺予防対策の確立に向けた関係機関との連携の強化
- 患者の高齢化を支える総合診療医等の育成・確保
- 介護・福祉人材の育成・確保とスキルアップ
- 児童虐待への対応と子どもの貧困対策の強化 など

【戦略6 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略】

- 県内企業等との連携によるキャリア教育の充実
- 小・中・高等学校における少人数学習の実施
- 実践的な英語教育・国際教育によるグローバル人材の育成
- 豊かな人間性と健やかな体の育成に向けた相談・指導体制の充実
- 安全・安心な教育環境づくり
- 即戦力人材の育成に向けた県内高等教育機関の取組への支援
- 芸術・文化に親しむ機会の充実 など

【基本政策】

- 激甚化する災害に備えたハード・ソフト一体となった防災・減災対策の推進
- 県民の防災意識の向上と自主防災組織の充実
- 生活様式の変化等に対応した地球温暖化対策の推進
- ツキノワグマなど野生鳥獣による被害防止対策の推進
- 県民の防犯意識や交通安全意識の向上
- 犬・猫の殺処分ゼロに向けた「動物にやさしい秋田」の推進
- 安全で利便性の高い道路環境等の整備 など

ウィズ・アフターコロナ秋田ビジョンに基づく取組の展開

《DXの推進》

〔戦略1関係〕

- リモートワークの普及に対応した「人材誘致」の推進
- ICTを活用した婚活の支援 など

〔戦略2関係〕

- ネットワーク環境の整備等と新しい生活様式に対応した商品開発の促進
- 海外ECサイト等を活用した商取引の支援
- 副業・兼業人材の活用とICTを活用した人材確保の支援 など

〔戦略3関係〕

- 農業における省力化・省人化や高品質化の推進 など

〔戦略4関係〕

- オンライン等を活用した県産品の販売拡大 など

〔戦略5関係〕

- ICTを活用した医療提供体制の整備 など

〔戦略6関係〕

- 教育のICT化の推進
- 高等教育機関のオンライン活用に対する支援 など

〔基本政策関係〕

- デジタル・ガバメントの構築 など

《本県の「強み」を生かした産業振興》

〔戦略2関係〕

- 輸送機関連産業における開発段階から量産受注までの支援
- 洋上風力など再生可能エネルギーの導入促進
- 県内企業による医療物資の供給体制強化
- 感染症検査機器の増産の支援等
- 企業規模の拡大や経営の多角化等への支援
- 社会経済環境の変化に対応した業態転換等への支援
- サプライチェーンの再構築・強化と首都圏等企業の県内拠点化の促進 など

〔戦略3関係〕

- 秋田米の競争力強化
- 県産高級食材や花きの新たな販路の開拓
- 県産農畜産物の輸出促進 など

〔戦略4関係〕

- 新しい旅行ニーズに対応した観光コンテンツづくり
- ワーケーションの普及に対応した受入態勢の整備
- 本格的な誘客再開に向けた受入態勢の整備と情報発信 など

《医療・検査体制の拡充等》

(2ページ「医療・検査体制の確保等」のとおり)